



令和6年2月28日
茅野市立北部中学校
校長 千野 憲一

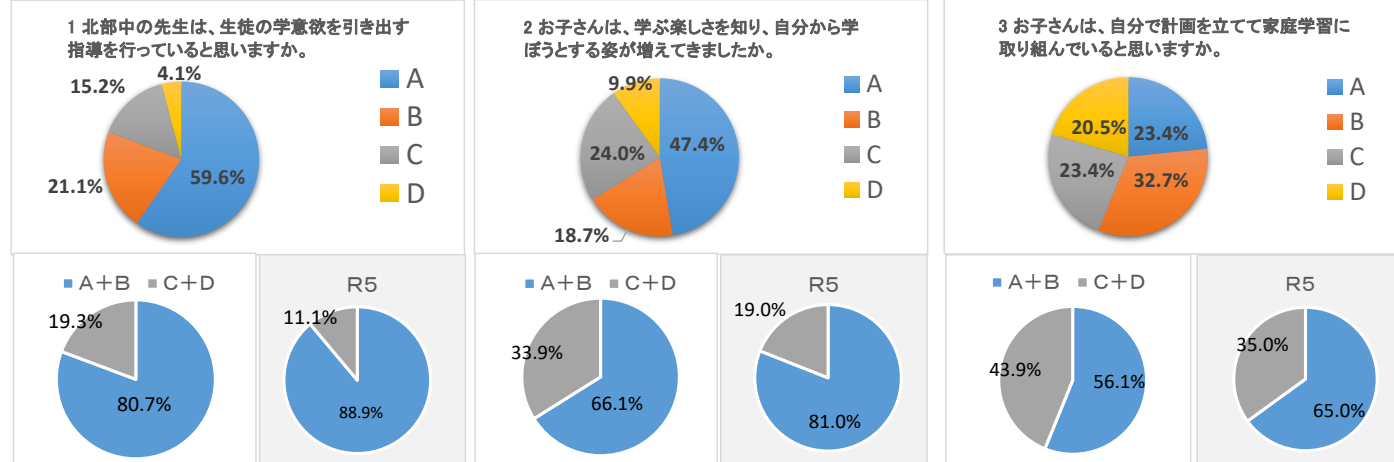
令和6年度 北部中学校の教育活動に関するアンケートまとめ

令和6年12月に行ったアンケートでは、保護者の皆様から貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいたご意見を真摯に受け止めながら、生徒や保護者の皆様・地域の方々と共に、よりよい北部中学校を目指して、一層努力して参りたいと思います。今後も、ご理解とご協力を賜りますようお願いします。

1 保護者アンケート

A: そう思う (はい) B: どちらかと言えばそう思う C: どちらかというともう思わない D: そう思わない (いいえ)

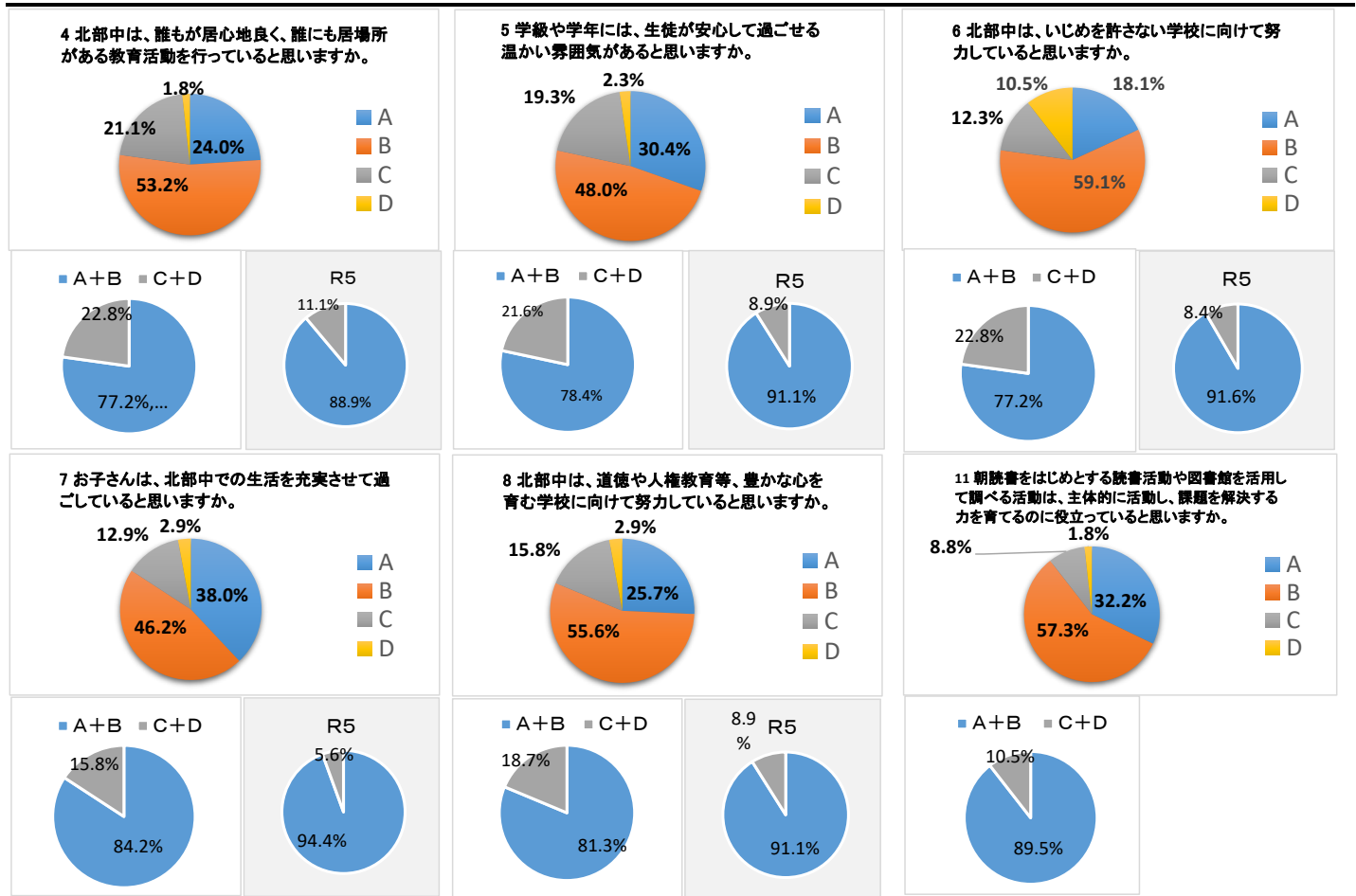
下段は昨年度

[illegible]

A: そう思う (はい) B: どちらかと言えばそう思う C: どちらかというともう思わない D: そう思わない (いいえ)

下段は昨年度

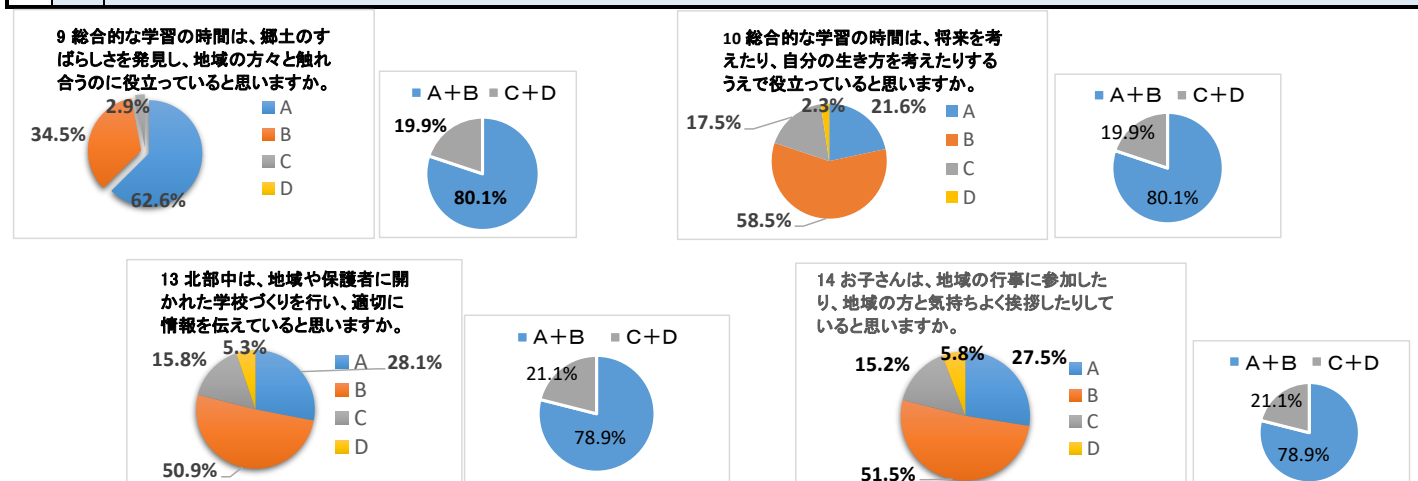
[illegible]



A：そう思う（はい） B：どちらかと言えばそう思う C：どちらかというところと思わない D：そう思わない（いいえ）

下段は昨年度

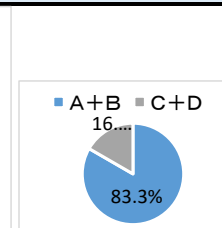
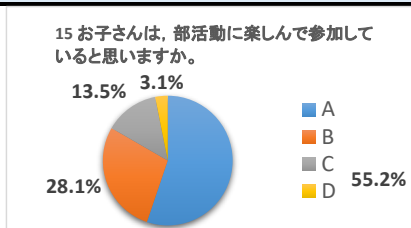
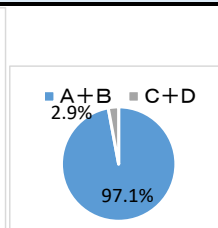
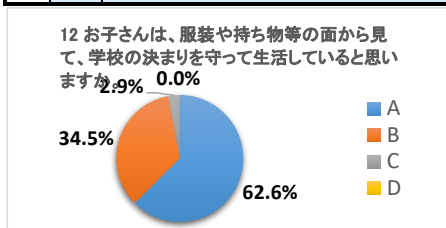
番号	質問項目	A	B	C	D	合計	A%	B%	C%	D%	A+B	C+D
9	総合的な学習の時間は、郷土のすばらしさを発見し、地域の方々と触れ合うのに役立っていると思いますか。	49	88	32	2	171	28.7%	51.5%	18.7%	1.2%	80.1%	19.9%
R5	総合的な学習の時間は、郷土のすばらしさを発見し、地域の方々と触れ合うのに役立っていると思いますか。	49	115	15	1	180	27.2%	63.9%	8.3%	0.6%	91.1%	8.9%
10	総合的な学習の時間は、将来を考えたり、自分の生き方を考えたりするうえで役立っていると思いますか。	37	100	30	4	171	21.6%	58.5%	17.5%	2.3%	80.1%	19.9%
R5	総合的な学習の時間は、将来を考えたり、自分の生き方を考えたりするうえで役立っていると思いますか。	34	112	30	3	179	19.0%	62.6%	16.8%	1.7%	81.6%	18.4%
13	北部中は、地域や保護者に関わられた学校づくりを行い、適切に情報を伝えていると思いますか。	48	87	27	9	171	28.1%	50.9%	15.8%	5.3%	78.9%	21.1%
R5	北部中は、地域や保護者に関わられた学校づくりを行い、適切に情報を伝えていると思いますか。	83	77	19	1	180	46.1%	42.8%	10.6%	0.6%	88.9%	11.1%
14	お子さんは、地域の行事に参加したり、地域の方と気持ちよく挨拶したりしていると思いますか。	47	88	26	10	171	27.5%	51.5%	15.2%	5.8%	78.9%	21.1%
R5	お子さんは、地域の行事に参加したり、地域の方と気持ちよく挨拶したりしていると思いますか。	53	97	26	3	179	29.6%	54.2%	14.5%	1.7%	83.8%	16.2%
考察	総合的な学習の時間について、Aの回答が増えているのは良い傾向だが、C+D群が増えているのは課題である。総合的な学習の時間に学ぶ意義を再考し、学習の成果を家庭や地域にも発信していきたい。開かれた学校づくりについて、学校により、学年・学級通信等は定期的に発行されているが、Aと回答している数が減少していることから、HPやメールなどお便り以外の発信方法にも力を入れたい。地域については、新型コロナウイルスの影響が少なくなった令和5年度より、再び活発になってきている。今後も学校として、地域とのつながりを大切にしていきたい。											



A：そう思う（はい） B：どちらかと言えばそう思う C：どちらかというそう思わない D：そう思わない（いいえ）

下段は昨年度

	番号	質問項目	A	B	C	D	合計	A%	B%	C%	D%	A+B	C+D
その他	12	お子さんは、服装や持ち物等の面から見て、学校の決まりを守って生活していると思いますか。	107	59	5	0	171	62.6%	34.5%	2.9%	0.0%	97.1%	2.9%
	R5	お子さんは、服装や持ち物等の面から見て、学校の決まりを守って生活していると思いますか。	125	48	1	0	180	69.4%	26.7%	0.6%	0.0%	96.1%	0.6%
	15	お子さんは、部活動に楽しんで参加していると思いますか。	53	27	13	3	96	55.2%	28.1%	13.5%	3.1%	83.3%	16.7%
考察		・服装面など学校の決まりについては、肯定的な評価の割合（A+B）が9割を超えている。 ・部活動に関しては、様々なご意見をいただいている。地域移行についての不安もあるようである。正しい情報を伝えていくことが必要と考える。											



保護者アンケート 記述内容より

重点① 確かな学びのある学校について

確かな学びについて、「生徒の意見を尊重しながら子どもに寄り添った授業が良かった」「教科ごとのこまめな宿題がありありがたい」「テスト前の計画表で保護者も確認ができた」という肯定的な意見があった一方で、「淡々と授業を進めている印象があった」「授業中の私語が多いように感じた」「宿題の提出率が悪いと聞いている」といった、これからの課題も挙げていただきました。授業づくりに関しては、北中区4校の小学校とも連携し、「やつがね授業研究会」として研修を行っております。子どもたちの学ぶ意欲を引き出し、学ぶ楽しさを知り、自ら学ぼうとする姿が増えるような授業づくりに力を入れていきたいと思っています。

重点② 豊かな心を育む学校について

豊かな心を育む学校については、特に「いじめ」の問題について、たくさんのご意見をいただきました。「いじめ」については、定期的に生活アンケートを行い、小さな「いじめ」も見逃さないよう心がけています。また、今年度は相談週間も設定し、担任の先生はもちろん、生徒が相談したい先生に相談できる体制づくりをしました。今後も、学校生活に不安を持っている生徒が相談しやすい環境づくりに力を入れていきます。「いじめ」については、担任に一人に対応するのではなく学年全体で取り組むなど、チームで対応していきます。また、心の面から育てるために人権教育にも力を入れていきます。春と秋の人権教育強調月間をはじめ、道徳や審美の時間に、人権意識を高めるための学習を行っていきます。「いじめ」問題は完全にはなくならない問題ですが、粘り強く対応していきたいと思っています。保護者・地域の皆様には、今後も忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

重点③ 地域とともにある学校について

地域とともにある学校について、次のようなご意見をいただきました。「地域との関わりを継続して欲しい。素晴らしい取組だと思う」「広報ちのを見てとても素晴らしい取り組みだと思いました」「文化祭を見て地域とともに取り組んでいる姿が伝わってきました」「PTA作業は以前は生徒も参加していたと思います。自分たちの学校の清美にもっと生徒も関わって欲しいです」「音楽会特に3年生が素晴らしかったです。音楽会は北部中が昔から力を入れてきた行事。さらに素晴らしくなることを期待しています」「生徒会から地域に声をかけてもらったことがないので連携がとれているかわからない」「総合的な学習の時間の内容をお便り等で知らせたい」「具体的に地域と関わろうとする姿が見られない」これらの意見を参考に、地域とともにある学校づくりを、さらに進めていきたいと思っています。

その他

- ・部活動について、急な部活の変更、社会体育との兼ね合い、外部指導者の問題、指導についてなど多くのご意見をいただきました。部活動については、地域移行という大きな課題もあります。令和7年度には、部活動保護者の方も含め、今後の部活動のあり方について考えていきます。地域・保護者の皆様にもご協力いただくことがありますので、よろしくお願いします。
- ・SNSなどをめぐるトラブルの問題、スマホの持ち込みについて等もご意見をいただきました。対応について、学校でも考えていきたいと思っています。
- ・PTA活動が負担という意見をいただきました。令和6年度のPTAでは、今後のPTAあり方についてアンケートを実施します。アンケート結果をもとに、考えていきたいと思っています。
- ・その他、教師の言動について、欠席時の連絡について、クラスの問題について等についてご意見いただきました。これらの件は職員間で共有し対応していきたいと思っています。保護者・地域の皆様には、今後も忌憚のないご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

◇北部中学校 非違行為防止研修「たいせつです 法守！～信頼される学校である為に～」

令和6年度 北部中学校の非違行為防止のために取り組んだ研修内容は下記の通りです。

○本年度の非違行為防止に関わる目標

懲戒処分等の方針」や非違行為に係る資料、事例等から学びコンプライアンス意識を高める。

「絶対に不祥事は出さない」生徒・保護者・地域から信頼される学校を合言葉に、支え合いながら批正し合える人間関係を築く。

4月	・飲酒運転根絶に向け、教職員全員が「誓い」を書き、市教育委員会に提出。 ・R6・3月の緊急メッセージ「不祥事の根絶に向けて」の読み合い合わせと、校内ルールの確認とマニュアルの見直しを行う。全職員が「誓い」の提出と校内ルールの確認とマニュアルの見直しを行った。緊急メッセージ「不祥事の根絶に向けて」については全職員に資料を配付し読み合わせをした。4月のスタートに当たり、改めて非違行為根絶への思いを強く持った。
5月	・市学校関係職員研修会ではコンプライアンス遵守について講師の先生からお話をいただいた。参加した教職員からは改めて法律の理解と遵守が大切であると感じ身の引き締まる思いをしたという感想があった。 ・職員研修で、学校長より非違行為の根絶に向けてと服務についての説明があり、職員が感想を述べあった。特にセクハラ・パワハラ根絶への思いを強くした。
6月	・学校長より春季校長研修で学んだ「性弱説」について話のあった後、「児童生徒性暴力等防止に関する取り組み事例集及び研修動画の活用について」の紹介があり、各自で動画を視聴した。性暴力については絶対にあってはならないことであり、周りからも抑える努力が必要であるという感想があった。 ・「茅野市児童生徒に対するセルフチェック」を行った。
7月	・学校長より夏休みを迎えるにあたって「個人情報の取り扱い」「飲酒時のルール」「交通法規の遵守」について資料を基に説明があった。 ・全職員が「ストレスチェック」を行い、自分自身の心身の状態を客観的につかんだ。
8月	・資料「非暴力コミュニケーションへの切り替えスイッチ・機中八策」を配付し読み合わせを行った。どならず、たたかず子どものやる気を起こす大切さを学んだ。 ・全職員が「体罰根絶のためのセルフチェックシート」を行い、体罰根絶への思いを新たにした。
9月	・資料「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」を読み返し、「セルフチェック」を行った。 ・学校長より、性暴力の防止のために生徒との距離感や、メールや電話対応について話があった。
10月	・資料「わいせつな行為の根絶について」「わいせつな行為根絶のための特別対策について」の読み合わせを行ったあと、「茅野市児童生徒に対するセルフチェック」を行った。セルフチェックは今年度2回目であるが、いつも思い返すためには大切であるという感想があった。 ・校長と職員の面談(2回目)を行い、非違行為を起さないための心構えや、自校から非違行為を出さないための方策を考える機会にした。
11月	・飯田市の教職員飲酒運転事故を受け、飲酒運転根絶に向け、11月26日に再度、全職員が「誓い」を記入し、学校長に提出した。飲酒運転は、本人だけでなく、家族や児童・生徒を巻き込む大変なことであり、絶対にしてはならないという感想が多く出た。
12月	・12月23日付「綱紀の肅正等について」と「県教育委員会の懲戒処分一覧」の資料を配付し、読み合わせを行った。また、学校長より、個人情報の紛失やリスクマネジメントについて話があり、個人情報持ち出し等による漏えい防止に向けた思いを新たにした。
1月	・資料「飲酒運転の撲滅に向けた抑止力の強化」の読み合わせを行い、実際の事件を元にグループで抑止に向けた話し合いを行った。「おかしいと思ったら伝え合える同僚性」「複数の目で確認し合うことが大切」などの意見が出た。
2月	・学校運営協議会において、1年間の非違行為防止の取り組みを報告し、第三者の立場から研修の在り方についてアドバイスをいただいた。 ・資料を「性障害について知ろう」の読み合わせを行い、主な性加害行動について知るとともに、性加害行動に至りやすくなる状態についてグループで考えた。

今後も、教育公務員として非違行為を出さないように努めてまいりたいと思います。何かご心配な事がありましたら、遠慮なく学校(78-2244)までお知らせください。その他、いじめや不登校等の相談など、それぞれ担当の職員が丁寧に対応しますので、遠慮なくご相談ください。相談窓口は、教頭・こどもサポートコーディネーター・教育支援コーディネーター・養護教諭となっておりますが、相談しやすい職員へどうぞ。